

## ブドウ品種「マスカット・ベリーA」、国際ブドウ・ワイン機構に品種登録

EU 諸国へ輸出・販売するワインのラベルにブドウ品種を表示するためには、ワイン用ブドウ品種の国際ブドウ・ワイン機構（International Organisation of Vine and Wine。以下「OIV」）への登録及び生産国による表示規則（代表的な生産者団体が発した規則を含む。）が必要です。

当研究所は、OIV への品種登録申請業務を行っています。山梨県ワイン酒造組合から「マスカット・ベリーA」種について品種登録の依頼を受け、OIV への登録申請を行ってありましたところ、今般、OIV の「国際ブドウ品種及び同義語リスト」に掲載されました。

（注）ブドウ品種の表示に関する生産国の規則については、現在、山梨県ワイン酒造組合において検討されています。

※ OIV データベースの検索ページ：<http://www.oiv.int/oiv/info/enbasededonneesCepage>  
（OIV top <<http://www.oiv.int/oiv/cms/index>> → Database → Vitis varieties）

### 【登録依頼名称】

名前	同義語
“Muscat Bailey A”	マスカット・ベリーA (Muscat Bailey A) マスカット・ベイリーA (Muscat Bailey A) マスカット・ベリーA (Muscat Bailey A) マスカット・ベリーA (Muscat Bailey A)

### 【参考】

- ・「マスカット・ベリーA」種は、日本で育種された代表的な赤ワイン用ブドウ品種です。
- ・現在、OIV の「国際ブドウ品種及び同義語リスト」に掲載されている日本のワイン用ブドウ品種は他に「甲州」種があり、今回の品種登録で2つとなりました。

### 【本ニュースリリースに関するお問い合わせ先】

独立行政法人酒類総合研究所  
研究企画知財部門  
電話 082-420-0800 (01#)  
FAX 082-420-8018  
E-mail: [info@nrib.go.jp](mailto:info@nrib.go.jp)